空気圧機器

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください

空気圧機器を使用した装置を設計製作される場合には、装置の機械機構と空気圧制御回路とこれらをコントロールする電気制御によって運転されるシステムの安全性が確保できる事をチェックして安全な装置を製作する義務があります。
当社製品を安全にご使用いただくためには、製品の選定及び使用と取扱い、ならびに適切な保全管理が重要です。
装置の安全性確保のために、警告、注意事項を必ず守ってください。
なお、装置における安全性が確保できることをチェックして安全な装置を製作されるようにお願い申し上げます。

⚠ 警告

1 製品固有の仕様範囲外での使用や、屋外での使用、および次に示すような条件や環境で使用する場合は、使用の可否を当社までご相談ください。

❶ 原子力･鉄道･航空･車両･医療機器､飲料･食品などに直接触れる機器や､娯楽機器･緊急遮断回路･プレス機械･ブレーキ回路･安全対策用など、安全性が要求される用途への使用。
❷ 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。

2 事故防止のために必ず、次頁以降の警告及び注意事項をお守りください。
製品の改造や追加工は行わないでください。

3 製品は、一般産業機械用部品として設計、製造されたものです。
よって、充分な知識と経験を持った人が取り扱ってください。

4 装置設計に関わる安全性については、団体規格、法規等をお守りください。
ISO 4414、JIS B 8370 (空気圧システム通則)、JIS B 8368(空気圧シリンダ)、JPAS 005(空気圧シリンダの使用および選定の指針)、高圧ガス保安法、労働安全衛生法およびその他の安全規則

5 安全を確認するまでは、機器の取り外しを絶対に行わないでください。

❶ 機械･装置の点検や整備は､駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置などがなされていることを確認してから行ってください。
❷ 機器を取り外す時は､上述の安全処置がとられていることの確認を行い､エネルギー源である供給空気と該当する設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気を排気してから実施してください。

6 機械･装置を再起動する場合､飛び出し防止処置がなされているか確認し､注意して行ってください。

7 カタログ・取扱説明書をよく読んで内容を理解した上で製品をご使用ください。又、カタログ・取扱説明書は、お使いになる方がいつでも読むことができるところに必ず保管してください。

■ここに示した注意事項では､安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区別してあります。

⚠ **危険:** 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の緊急性（切迫の度合い）が高い限定的な場合。
⚠ **警告:** 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。
⚠ **注意:** 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。